



山用具の手入れをしよう

1) トレッキングポールについて

近年の登山ではトレッキングポールを（以下ポールと記述します）使用する人がほとんどといって良いほどの普及ぶりですよね。確かに便利で、一度使ったらその便利さから手放せなくなる人が多いのではないのでしょうか。ではその手入れ方法を知っている人はどれくらいいるのでしょうか。私は今使っているポールを買ってすぐに福島の志津倉山に出かけました。登っている時はわからなかったのですが、いざ下山にかかってから戸惑いの連続だったのです。何故なら急こう配の下山路でポールがすぐ潜ってしまうのです。初めて歩いたその山は登山路の下山路の急こう配の連続する山でした。下山中は体の急降下を抑えるのにポールが有効なのですが、三分割されるポールの根元部分の締め付け方が良く理解できていませんでした。（外国製で取り扱い説明書がドイツ語のままで読めていませんでした）山から帰ってからショップに駆け込み、クレームをつけましたが何と十円玉一個で簡単に締め付け、調整ができるタイプのものでしたのです。勢い込んでクレームをつけに行くとんだ恥をかいた、そんな経験をしました。購入した時にちゃんと聞いておけばと反省しています。さて手入れについてです。

山から帰ったらとにかく分解します。二つに分かれるタイプ、三つに分かれるタイプがありますが、ばらして水分、汚れ、砂をふき取り、一日かけて乾かします。もう一つ忘れてならないのは先端のゴムカバーです。歩いていると泥の道や雪面でゴムカバーを取られてしまうことがままあります。ショップで3～400円で購入できますので失くしたままにせず本来の姿に戻して、木の根、木道の保護に留意しましょう。大切な自然にかかる負荷を少しでも軽減する行動を私たちはとらなければなりません。このことは、ハイク通信に指導部からのお願いを書いた最初の項（人の迷惑になることはやめよう）で述べた事です。どうぞ宜しくお願いします。



分解した
ポール姿